



令和4年度 保護者・生徒・地域の皆さんへ  
**長野高等学校 学校長だより**  
〔「学校長だより」はホームページにも掲載しています。〕

令和4年  
No 1 1  
10月14日（金）

## 10月になりました。前期が終了し、後期に向けて。

### ① 生徒会、代替わり

令和4年度の半分が終わりました。生徒会の運営もここで次の代へとバトンタッチということで、10月7日（金）の放課後に、大体育館で生徒大会が開催されました。新たな生徒会長として1年の**小林虎聖**さんが就任し、新執行部が発足しました。旧役員の皆さんは、コロナ以前の長野高校の活動を肌で経験したことがない学年が中心でしたが、自分たちで工夫して、新たな試みを行うなど1年間お疲れさまでした。新役員の皆さんも自分たちの生徒会・学校生活をどのように形作っていくか、これから頑張っていくてください。



### ② 学校中間評価について

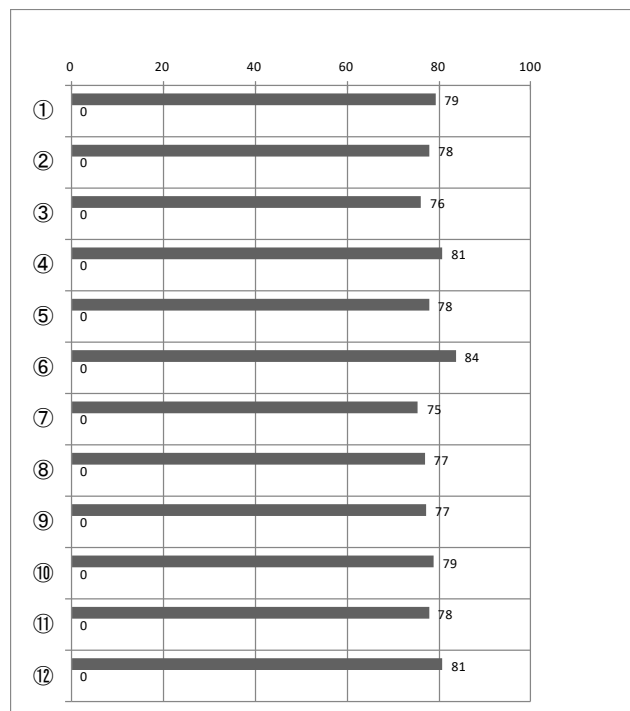
さて、前期が終了したということで、学校の教育活動を振り返る意味で、9月に学校中間評価について保護者の皆さんからご意見を頂きました。ご協力ありがとうございました。最終的な保護者の皆さんからの**回答数は603名（73%）**でした。評価の観点12項目あり、各項目にA～Dの評価をつけて頂きました。Aを4点…Cを1点、Aの人数をa…Cの人数をdとして、 $25 \times (4a + 3b + 2c + 1d) / \text{総人数}$ の計算をして①～⑫の項目の指標を作成しました。

右はその結果をグラフ化したものです。特に高いところは、⑥の項目（主体的な活動の充実。生徒会や班活動）、逆に低いところは⑦の項目（基本的な生活習慣の確立。班活動等と学習時間のバランス）でした。

また、記述等の意見を頂いた中で、指摘が多かった「トイレの環境整備」については、早速掃除道具等を更新するなどのほかに、早急にできることは実施していく予定です。

また、「生徒の荷物が重い」との指摘については、生徒指導係が、あるクラスで荷物の重さを実際に測り、アンケートするなど対応中です。

今後は、具体的な対応等についても、適宜「学校長だより」でお知らせするほか、HP上に対応内容や対応状況など、学校からの回答を含めて掲載する予定です。



### ③ 先生方に対してお願いしていること

年間の半分が終了したということで、校長から先生方をお願いしている点の一部について、もう一

度確認の意味と、生徒・保護者の皆さんに校長の考えについて、お伝えする意味で下に示しました。

#### 生徒に対して

- 1 生徒一人一人を大切に、生徒は変わりうるもの、その可能性を見限らない  
○生徒を「見下さない」、「見落とさない」、「見逃さない」、「見捨てない」  
○個々の教員だけでなく、教員集団で対応、学年・係などで連携を
- 2 学校の主体は授業、どれだけ充実した授業ができるか  
○一方的な授業から双方向の授業へ、インプットだけでなくアウトプットも  
○社会との接点を意識した授業、正解のない問をどのように解くか
- 3 子供たちと一緒に成長する先生、先生はその生き方を含めて生徒の手本  
○日々の教育実践の積み重ね、その中で試行錯誤する姿  
○生徒は先生をよく見ている、教育公務員としての自覚



## 100m、10秒台の記録は本校生で初めて!? 10秒99

秋の新人戦大会（長野県高等学校新人体育大会）が開催される季節となりました。その中で、本校陸上部2年の**船本力生**さんが上記の記録を出して、10月21日（金）から富山県で開催される北信越大会へと駒を進めます。この記録は顧問の**小林至先生**によると「過去15年ほど遡って調べてみましたが、100メートルの記録の中で、10秒台の成績は見つかりませんでした。断定はできませんが、本校で初めて10秒台の記録が出たのではないかと、思っています。」すごい！拍手、パチパチ。彼は陸上だけでなく冬はアルペンスキーの大会に出場しています。

**船本さんのコメント**「県新人戦では目標は3位だったので、順位が4位で悔しいですが、記録が自己ベスト10秒台でうれしいです。小1からアルペンスキーをやっていて、高校ではスキー部がないので、時間の有効活用を考え、冬にも活かせるかなと思い陸上班に入りました。今ではどちらかというと陸上メインという感じです。北信越大会ではしっかりと走り切り、決勝に残って入賞を目指して頑張ります。」



9月29日、県大会の結果報告の様子。顧問の小林教諭と。

## 1年、英語プロジェクト発表会、各発表について積極的な質問も！

10月1日（土）の午前中に標記の発表会が開催され、72名の保護者の方に来校頂きました。校長の私も教室のいくつかを見学しましたが、**生徒さんが「My Favorite」をテーマ**に5分間の英語での発表を堂々としている姿に「すごいなあ〜」と思ったのと、その場を仕切っている生徒MCの皆さんも適切なさばきで進行しているのと、さらに発表後に会場の聞き手の皆さんがどの教室でも質問している姿が見られたのが、さらに「すごいなあ〜」と思いました。講演や人の話を聞いた後に質問するのは大事なことで、しっかり聞いていた事を伝える意味でも礼儀の一つだと私は思っています。長野高校の学校教育目標（3つの方針）の中の「生徒募集方針」の2つ目には『自分から進んで人と関わり、自分の考えを発信し、他人の意見に誠実に耳を傾けるなど、仲間と共に協力して学びたいという気持ちのある人』と謳われていますが、そのまま実践している、という発表会でした。素晴らしい、拍手。



ある教室での様子。会場の生徒さんが発表者に質問しています。